



## 看護師の復職について

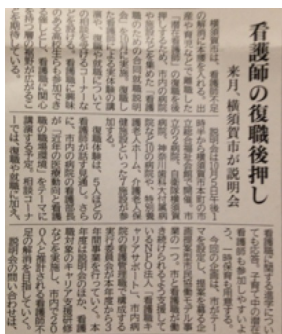
7月に発表された県内の終業看護職員（保健師・助産師・看護師・准看護師）数は7万1,594人で前回（2年前）の調査から4,918人増えました。不足している看護師は前回より5,171人増の5万6674人に、准看護師は471人減の1万846人となりました。人口10万人あたりの就業看護職員は789.7人で前回より7.4%増。伸び率は全国で2位。前회가736人、職員数ワースト1の汚名を返上しました。しかし全国平均が1139人であることを考えると今後の人材育成強化が喫緊の課題です。

高度な看護が要求される一方、給与や勤務状況など待遇面の課題が残されています。離職率14%の状況を改善する為には働き続けられる体制を整えなければなりません。

また、潜在看護師の掘り起こしも重要な課題と言われています。

横須賀市では左の記事にあるように、看護師の復職の後押しをするための合同就職説明会を10月5日に実施します。復職した看護師による実体験の講演や復職や就職についての相談を受けるコーナーなどが設けられます。看護職に興味のある高校生も参加出来ます。

説明会のお問い合わせは、  
市地域医療推進課まで。☎046(822)4332



**（編集後記）** 報告書を作っている最中、マスコミはオリンピックの話題一色です。しかし浮かれてばかりはいられません。例えば10月には消費税増税か否かが決まります（来年の4月から8%）。ここで思い出す事、それは消費税が3%から5%になった時の事です。その結果税収はどうなったか…。増税の前に出来る事は本当に無いのでしょうか？

神奈川県議会議員 安川有里 政務活動事務所  
〒238-0012 横須賀市安浦町3-10-4 ノムラビル1F  
TEL&FAX 046(827)0132  
HP <http://www.minnano-yokosuka.com/>

☆活動報告壁新聞を貼る場所を提供して下さる方を募集してます！

# WE ♥ よこすか

No.22 2013.Sep.

Topics ♥陽はまた昇る ♥環境常任委員会視察報告 ♥看護師の復職について



## 陽はまた昇る

9月8日の早朝 2020年のオリンピック招致が「TOKYO 東京」に決まり日本全体が喜びに包まれました。もちろん解決しなければいけない多くの問題がありますが、7年後に向けての大きな目標が出来ました。

1990年代初頭にバブルが崩壊して以来、日本経済の低迷し、2011年の東日本大震災による大打撃。年々、様々な問題が深刻化しています。

日本にとって暗く長い夜がつづいてきました。

しかし、シェイクスピアのマクベスの名言「The night is long that never finds the day. (どんなに長い夜にも必ず夜明けはくる)」のごとく、陽はまた昇ることを信じて、日本が国際社会の中で輝けるように、前向きな姿勢で取り組んでいきたいと思います。

(左は県議会で配られたバッジ。神奈川ではサッカー競技が行われます。)



## 横須賀市選出神奈川県議会議員

### 安川有里 (やすかわ ゆり)

- ・早稲田大学教育学部卒業
- ・所属委員会  
環境農政常任委員会 環境審議会委員  
安全安心推進特別委員会
- ・みんなの党神奈川県議会議員団 政調会
- ・横須賀三浦稲門会 常任幹事
- ・BBQエキスパート ユネスコ会員

